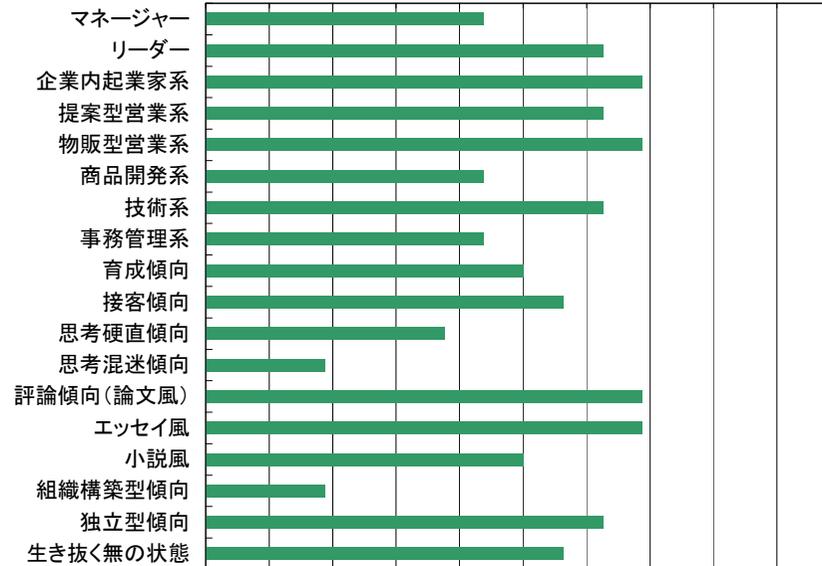


■適性判定結果

表A	適性判定項目	適性値	判定
経営 感覚	1 マネージャー	4.4	○ やや
	2 リーダー	6.3	◎ 適性
	3 企業内起業家系	6.9	◎ 適性
職種 傾向	4 提案型営業系	6.3	◎ 適性
	5 物販型営業系	6.9	◎ 適性
	6 商品開発系	4.4	○ やや
	7 技術系	6.3	◎ 適性
	8 事務管理系	4.4	○ やや
対人 傾向	9 育成傾向	5.0	○ やや
	10 接客傾向	5.6	○ やや
思考 状態	11 思考硬直傾向	3.8	△ 傾向
	12 思考混迷傾向	1.9	× OK
文体 傾向	13 評論傾向(論文風)	6.9	◎ 適性
	14 エッセイ風	6.9	◎ 適性
	15 小説風	5.0	○ やや
自由 意識	16 組織構築型傾向	1.9	× 不向
	17 独立型傾向	6.3	◎ 適性
	18 生き抜く無の状態	5.6	○ やや



※ 表Aは、貴方の文章の表現から、現在の貴方の適性を判定した一覧表です。なりたい姿の欄で、ご自分の姿を選んで高めてください。

※ 表Bは、あなたの適性を探すために、色々な適性判定項目を選択して頂き、強化すべきところを見付けることができるようになっています。「なりたい姿探し」の欄に表Aの適性判定項目の左側の数字を入力して下さい。

※【思考状態以外の判定の詳細】

●:最も適性 ◎:適性 ○:やや適性 △:余り適正でない ×:不向き

※【思考状態の判定の詳細】

●:かなり硬直 ◎:硬直化が強い ○:やや硬直(専門性が高いと当然) △:硬直化が見られる ×:硬直化は見られない

※「↑・↓が強化項目」の欄は↓↑の部分に注意するところです。なりたい姿の項目を入力すると注意するところが変わります。強化方法は、下記に提示されます。

注) このシートの「なりたい姿探し」欄以外の箇所は変更しないで下さい。他箇所に影響を及ぼし正しく表示されなくなります。

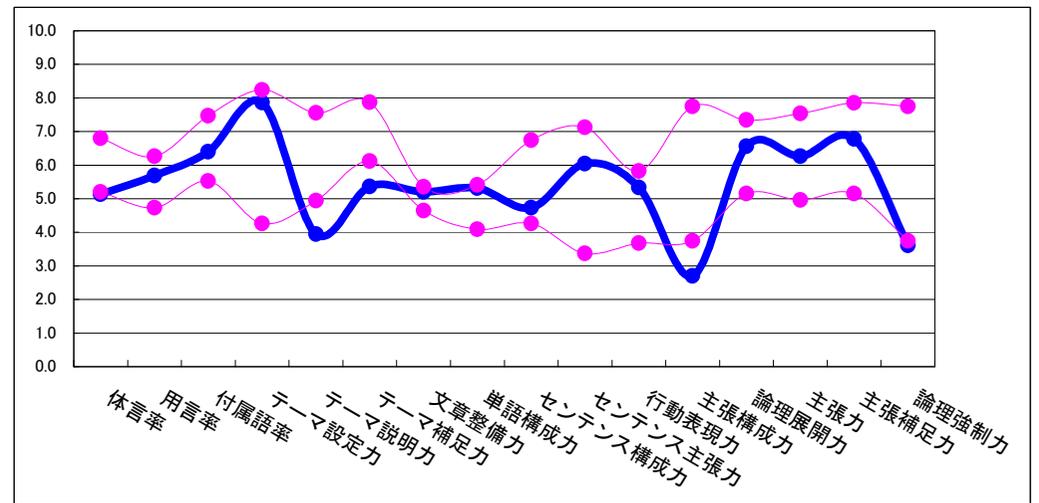
■なりたい姿探し表

表B	分析項目	↑・↓が強化項目		企業内 起業家 系	商品開 発系	分析 値	
		↑	↓				
対人性	体言率	↑	上げるようにしましょう	5.5	6.5	0.0	5.1
	用言率	○		6.5	4.5	0.0	5.7
	付属語率	○		6.5	6.5	0.0	6.4
論理性	テーマ設定力	○		6.0	6.5	0.0	7.9
	テーマ説明力	↑	上げるようにしましょう	7.0	5.5	0.0	3.9
	テーマ補足力	↑	上げるようにしましょう	7.0	7.0	0.0	5.4
表現性	文章整備力	○		5.0	5.0	0.0	5.2
	単語構成力	○		5.5	4.0	0.0	5.3
	センテンス構成力	○		5.5	5.5	0.0	4.7
強調性	センテンス主張力	○		6.5	4.0	0.0	6.0
	行動表現力	○		6.5	3.0	0.0	5.3
	主張構成力	↑	上げるようにしましょう	5.5	6.0	0.0	2.7
思考性	論理展開力	○		5.5	7.0	0.0	6.6
	主張力	○		6.5	6.0	0.0	6.3
主張性	主張補足力	○		6.0	7.0	0.0	6.8
	論理強制力	↑	上げるようにしましょう	5.5	6.0	0.0	3.6

なりたい姿探し		
3	6	

←

なりたい姿探し欄に入力された表Aの適性判定項目からあなたの目標値が算出されます。ピンクの折れ線グラフの値より外れた分析項目が強化すべき項目となります。



— 強化項目の対策コメント —

■体言率

文章全体に占める名詞などの種類数の比率を示しています。

●なりたい姿探し表「↑・↓が強化項目」の欄が【↑】の場合の強化コメント

話をする時、文章で表わす時、言いたい事を、一言で終わらないようにして下さい。文章で表す時は、1センテンスの平均文字数をおよそ40文字で書くようにして下さい。丁寧な説明をするようにしましょう。考える材料としての名詞を増やすように心掛けて下さい。今まで、相手に提供する、分ってもらえる為の材料が不足していました。大切な事は、あなたが示している材料が、相手に親切に分かり易くなっているかを考えましょう。あなたが、分ってもらう為には、あなたが見ていた、又は考えていたのと違う分野を増やすのも一つの方法です。

■テーマ補足力

言いたいことの根拠、原因、理由、その論旨などの具体的な例などを示しています。

●なりたい姿探し表「↑・↓が強化項目」の欄が【↑】の場合の強化コメント

あなたの言いたい事について示す例を、十分に用意しましょう。あなたが、これだけで良いと思っても、更に他に付け加えるものがないかを考えて下さい。実際の例をたくさん挙げることで、あなたの言いたい事が相手に分かってもらえるように心掛けて下さい。実際の例を並べて表現すると大きな効果が期待できます。

■論理強制力

単語群を、一番強い単語群から並べ、その強さの繋がりを示しています。

●なりたい姿探し表「↑・↓が強化項目」の欄が【↑】の場合の強化コメント

言いたい事を進めていく為の説明を、少し、はぶくようにして下さい。もしかすると、今までの説明が多過ぎて、相手に、退屈さを感じさせていたのかもしれない。

■テーマ説明力

テーマ設定力に対しての論証や例等を表し、説明、論証を補強するものを示しています。

●なりたい姿探し表「↑・↓が強化項目」の欄が【↑】の場合の強化コメント

命令するような表現や、決め付けるような表現は避けるようにしましょう。相手に理解してもらい、納得してもらいような表現にして下さい。分かってもらおうという気持ちが大切で、丁寧な説明を心掛けるようにして下さい。言いたい事の説明をするワード群を考えるようにして下さい。ワードで考えると、説明する範囲が広がり易くなります。

■主張構成力

言いたいことを中心となる単語群を表し、論旨の複雑さの程度を示しています。

●なりたい姿探し表「↑・↓が強化項目」の欄が【↑】の場合の強化コメント

見たもの、聞いたもの、などを単純に理解し、表現しないで、その理由をよく考えて、表現するようにして下さい。言いたい事の内容を、一面でとらえるのではなく、別の見方や考え方がないかを、考える習慣をつけて下さい。あるものを見て「これは、何々である」と言った後で、「他の見方はないか」と自問自答してみる事です。そして、その自問自答した時の中心になるワードをしっかりと記憶に残して下さい。表現する時、他にも言うべき材料がないかを考えるようにして下さい。